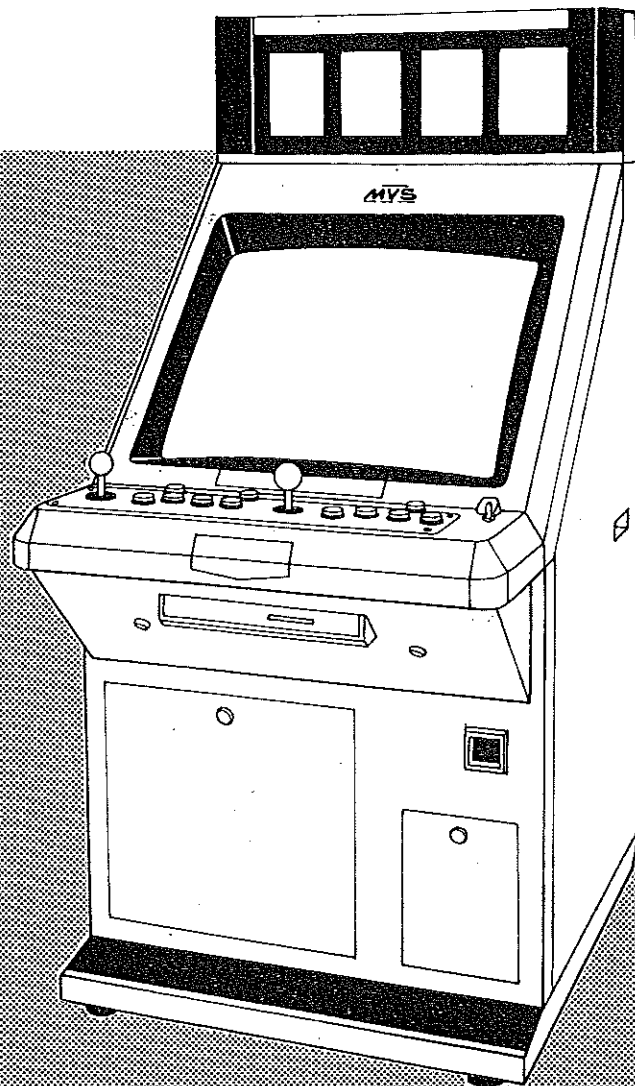


MVS[®]

MULTI VIDEO SYSTEM

マルチビデオシステム 25inch

取扱説明書



MVS-U4

SNK

本機取扱上のご注意

本機の取扱いには下記の点に充分注意して、安全にゲームが行える様にご配慮下さい。

- ◇作業は、必ず電源スイッチをOFFにし、また電源プラグをコンセントから確実に抜いた状態で行って下さい。
- ◇ヒューズは必ず指定された定格に合ったものをご使用下さい。
- ◇各コネクターの接続は完全に行って下さい。差し込み不足や、誤って接続されますと非常に危険です。
- ◇モニターには高電圧がかかっている場所がありますので、点検・調整時には充分注意して下さい。
- ◇ICボードの回路検査は、ロジック・トーンの使用に限られます。テスターは使用できませんのでご注意下さい。
- ◇本機はMVS基板専用筐体ですので、絶対にJAMMA基板は接続しないで下さい。

上記の項目をお守りいただき、異常がないか確認できましたら電気入力を行って下さい。

本機設置上のご注意

◇本機は屋内用ゲームマシンです。屋外への設置は絶対に行わないで下さい。また、屋内であっても下記のような条件の場所は避け、所定の場所で正しくご使用下さい。

⇒雨漏り、漏水、または湿気により結露する恐れのある場所。

⇒室内プール、シャワー近辺等の湿気の多い場所。

⇒直射日光が当たる場所。

⇒暖房器具等により直接熱せられる場所。または熱気の強い場所。

⇒引火性、揮発性の強い薬品、または危険物の周辺。

⇒非常口、消火器等の防災設備の周辺。

⇒傾斜面や振動の激しい場所。

⇒塵埃の多い場所。

◇使用適用温度（周囲温度）5°C～40°Cの場所に設置して下さい。

◇本体を水平に固定するため、底部アジャスターにて微調整を行って下さい。

◇やむを得ず、不安定な場所に設置する場合は本機が倒れない様な処置を施して下さい。

◇本機の上に重いものを置かないで下さい。

◇輸送・移動時に大きな衝撃を与えないように注意して下さい。

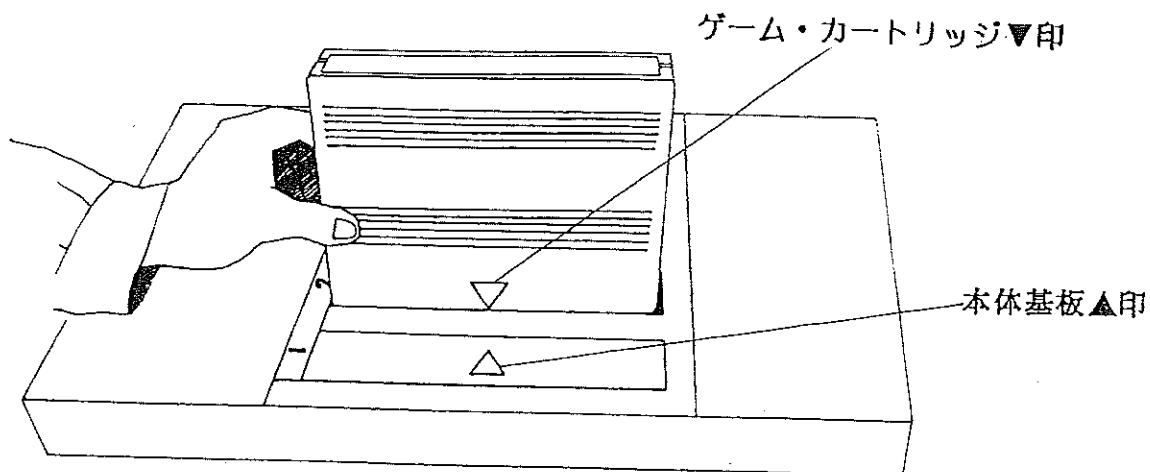
◇電源コードが通路上などに露出していると非常に危険です。本機とコンセントの距離はできるだけ最短で設置し、電源コードは人目につきにくい様に安全に配線して下さい。

◇必ず、本機のアース端子にアース線をつないで、接地接続して下さい。

◇電源は、AC90V～AC110Vの範囲で使用できますが、なるべくAC100V付近で使用して下さい。また、電源プラグは必ず専用コンセントを設けて接続して下さい。

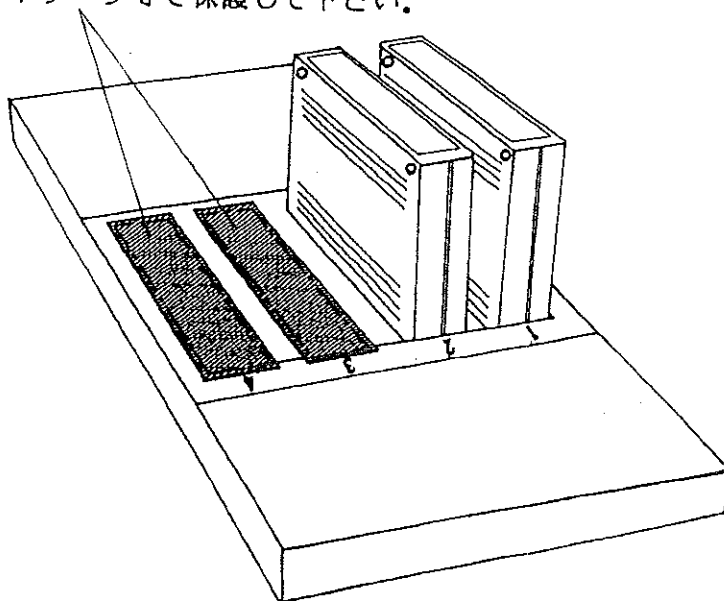
ONEO・GEOマルチ・ビデオシステム使用上の注意

- ① ゲーム・カートリッジの▼印と本体基板上の▲印が向き合うように装着して下さい。逆に設置しますと故障の原因になります。



- ② カートリッジのセッティングは筐体の電源をOFFにしてから着実に行なって下さい。もし、カートリッジが確実にセットされていないか、電源ONの状態ですと正常に動作しません。
- ③ 使用していないスロットのコンネクター部はほこり等が入らないよう付属の保護カバーやテープ等で保護して下さい。

使用しないスロットのコンネクター部は、
保護カバーやテープ等で保護して下さい。

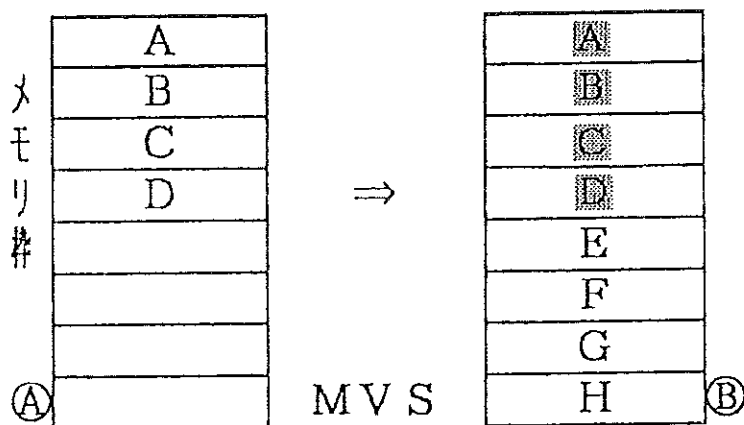


④ スロット内に導電性のある物等が入らないようにして下さい。

⑤ 各スロットは240ピンコネクタでJAMMAコネクタ56ピンではありません。絶対にNEO・GEOマルチ・ビデオ・システム用カートリッジ以外は差し込まないで下さい。またNEO・GEOレンタル用カートリッジも使用できません。必ずNEO・GEOマルチ・ビデオ・システム用カートリッジを御使用下さい。

※⑥ MVSはインカム集計データを電源がOFFの状態でも、またカートリッジを基板から外した状態でも最大8種類のゲームのインカム・データを保存しています。

例えば A, B, C, DのゲームをMVSで稼働させていたとして、ゲームA, B, C, Dを全てを新規のE, F, G, Hというゲームに置き換えると、



☞ A, B, C, D のカートリッジを外してもインカムデータは前のままです。もし、EFGHのゲームとA, B, C, Dを入れ替えて再び稼働させてもA, B, C, Dのインカムデータは継続して使用されます。

となり、A, B, C, Dのデータは消えていません。

図⑥の状態でさらに新規I, JのゲームをE, Fの代わりに使用すると8種類のインカム・データしか保存できないため、E, FはそのままA, Bのデータは消去してしまいます。

○基板構成

① MV Sは以下の基板で構成されています。

MV 4

プログラムやキャラクター表示等の
主要な処理を行ないます。

SLOT 4

ゲーム・カートリッジを切り替えます。

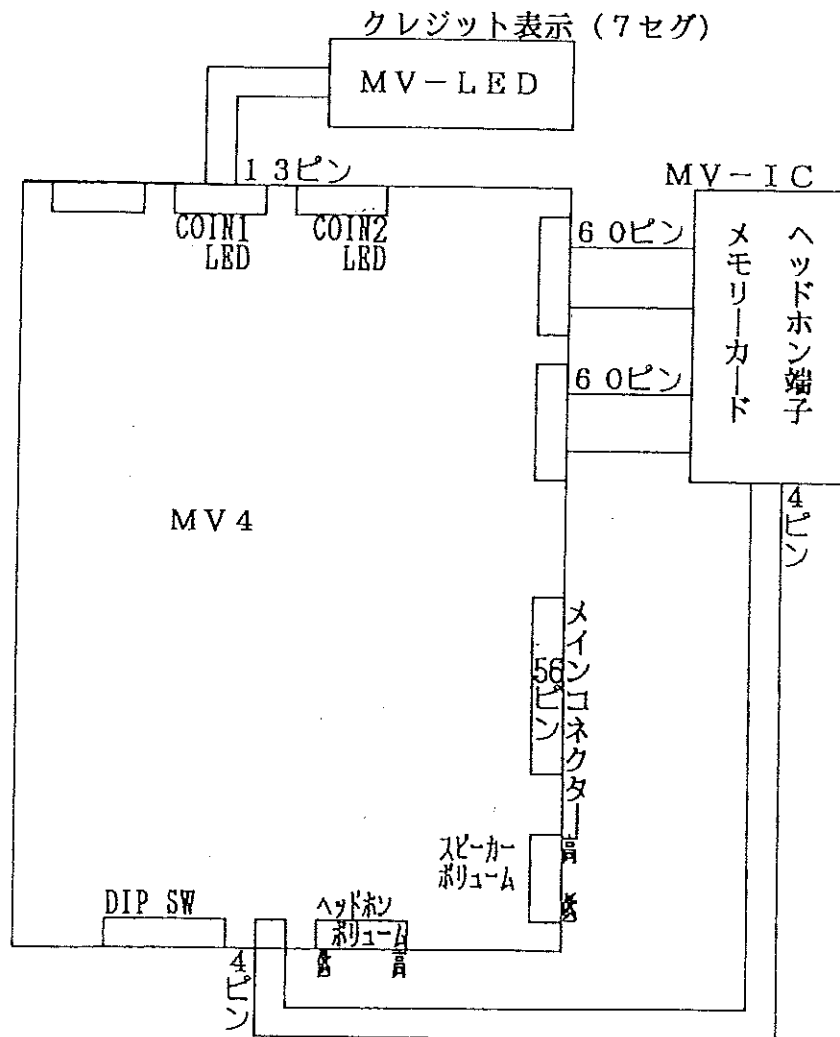
MV-LED

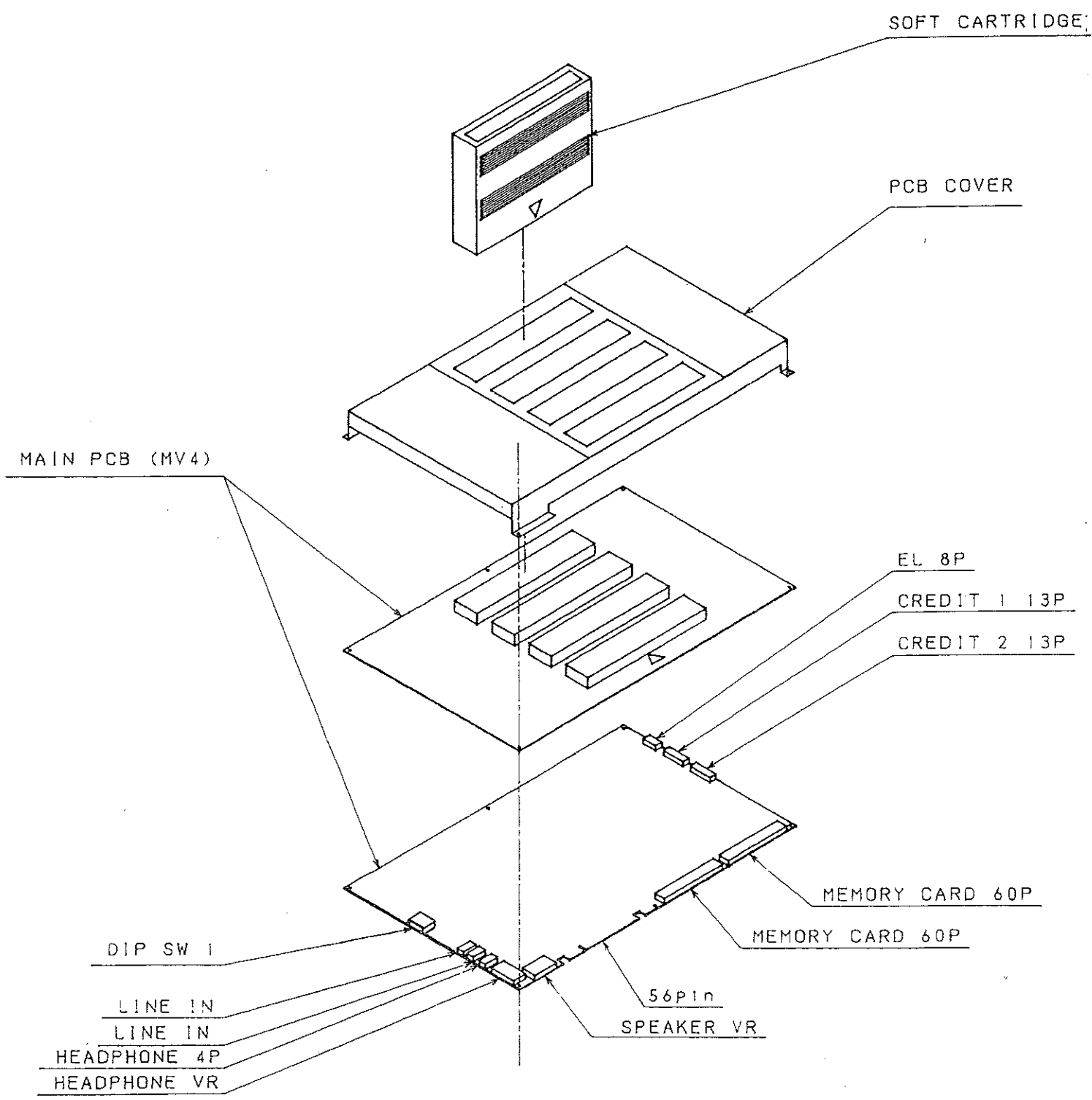
クレジット表示用です。

MV-IC

メモリーカードからのデータの読み書き
と2個のヘッドホン出力端子を装備。

② MV 4とSLOT 4は、お互いに直接結合出来るようになっておりハーネスは不用ですが、他の基板とのハーネス接続は下図の様になっています。





○設定モードの操作手順

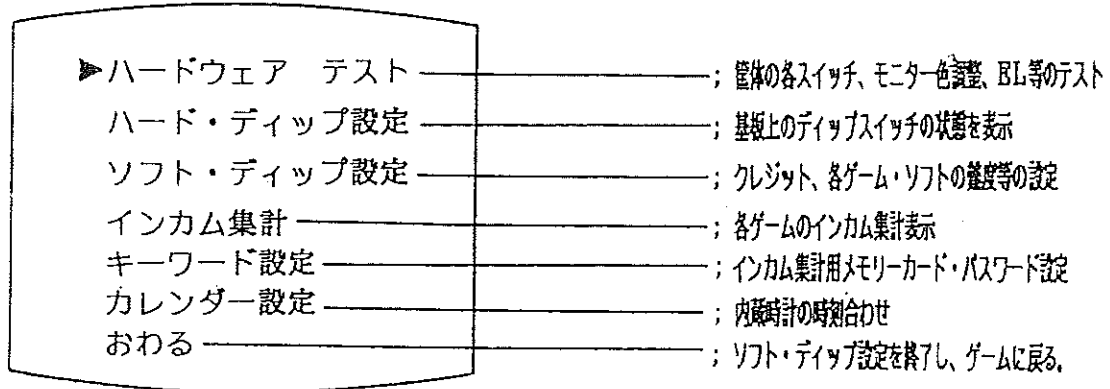
マルチビデオシステム (MVS) では、ゲームの設定等を従来のゲーム基板の様に基板上的ディップスイッチで行なうのではなく、画面上の操作で行ないます。また、各ゲームのインカム等の集計を行なう事も出来ます。以下は、これらの操作方法・設定方法の説明です。

起動方法

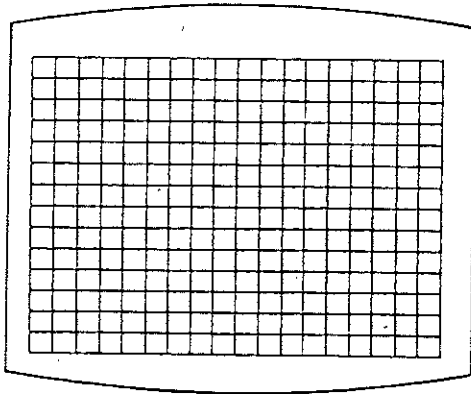
電源投入後、筐体内のテスト・スイッチを押す。

メイン・メニュー

レバーの上下移動を決定したい項目にあわせてAボタンを押す。前のメニューに戻りたい時はCボタンを押して下さい。



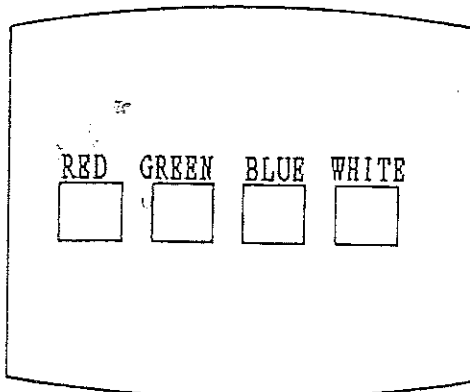
ハードウェア テスト



; クロス・ハッチ



スタート 1 P ボタンを押す。



モニターの色調整を行なう時にお使い下さい。



スタート 1 P ボタンを押す。

I/O CHECK					
	P1	P2	12345678		
UP	0	0	00000000		
DOWN	0	0			
LEFT	0	0	TEST	0	
RIGHT	0	0	COIN1	0	
PUSH1	0	0	COIN2	0	
PUSH2	0	0	SERVICE	0	
PUSH3	0	0			
PUSH4	0	0	EL LED1 LED2		
START	0	0	0 00 00		
SELECT	0	0			



SOUND TEST
SOUND OFF
RIGHT
LEFT
CENTER



MEMORY CARD TEST
INSERT MEMORY CARD



BACKUP CLEAR
OK=PUSH A, B, C BUTTON

☞スイッチONで1、OFFで0です。

☞LED1のNoとクレジット表示が同じがチェックします
LED2の表示は確認して下さい。

☞スタート1Pボタンを押す。

☞レバーの上下移動で赤色で表示された所がSOUND OFFからCENTERまで移ります。

RIGHT 右のスピーカから音がでます。

LEFT 左のスピーカから音がでます。

CENTER 左右のスピーカから音がでます。

☞スタート1Pボタンを押す。

☞この状態でメモリーカードを挿入口に入れるとカードが正常か否かチェックします。但し、メモリーカード内のデータは消えてしまいますのでご注意下さい。

☞スタート1Pボタンを押す。

☞A, B, Cボタンを同時に押すとインカム・データ等のデータをクリアすることができます。



カレンダーの設定
 現在の日時
 90年 2月17日 土
 10時53分31秒
 設定する日時 Aボタン、レバー=せんたく Dボタン=セット
 90年 2月17日
 10時59分 0秒

☞スタート1Pボタンを押す。

☞赤色で示された数字が変更可能であることを指示し、Aボタンで増、Bボタンで減となっています。
 ※必ず、終了時にはDボタンを押して下さい。
 出荷時にすでに時刻設定されています。



クロス・ハッチに戻ります。

☞スタート1Pボタンを押す。

○ハード・ディップ設定

ハードディップ設定
 12345678
 設定モード 1..... ON
 コントローラ ..0..... ノーマル
 コミュニケーション ...000.. OFF
 フリープレイ0. OFF
 ストップモード0 OFF
 0=OFF 1=ON

☞現在の基板上的ディップ・スイッチの状態を表示します

ソフト・ディップ設定

▶筐体設定
 スロット1 NAM-1975
 スロット2 BASEBALL STARS
 スロット3 MAHJONG
 スロット4 TOP PLAYERS GOLF

☞1コイン=?クレジットの設定等、COIN2は無視

;各ゲームの難度設定等

筐体設定

筐体設定

▶COIN1 1 COIN= 1 CREDIT
 COIN2 2 COIN= 2 CREDITS
 ゲーム・セレクト 1分以内があるときのみ(毎1分)
 きょうせいスタート 300
 デモサウンド 有(+) (有)

レバーを筐体設定に合わせてAボタンを押す。

レバーで欄目の位置まで移し、Aボタンで増、Bボタンで減

フリーの時はクレジットなしでもセレクトボタンが動作 (Aボタンで変更します。)

コイン投入機、ゲームセレクトの制限時間の設定 (A・Bボタンで変更します。)

なしにした場合は各ゲームの設定にかかわらずサウンド無 (Aボタンで変更します。)

Cボタンで前メニューに戻り、▶を設定したいゲームにあわせてAボタンを押す

NAM-1975の場合 (各ゲームの場合)

CONTINUE 4 (+無し+増減し)
 DEMO SOUND 有(+)
 遊び説明 有(+)
 DIFFICULTY LEVEL 4
 BONUS RATE SECOND BONUS (+EVERY+NO)
 BONUS 100000/200000
 HERO 3

ゲームによって多少設定の方法は異なります。

継続プレイの制限回数を設定します。

筐体設定でデモ音がない時、「有」は無視されます。

ゲームスタート時のレバー操作の説明画面の有無を設定

ゲーム難度の設定、数字が大きくなる程、高難度

Cボタンを1回押すとソフト・タイプ設定メニューに
 もう1度押すとメイン・メニューに戻ります。

※ゲーム設定後は必ずCボタンを押して下さい。

インカム集計

▶筐体/COIN
 筐体/PLAY
 スロット1 NAM1975
 スロット2 BASEBALL STARS
 スロット3 TOP PLAYERS GOLF
 スロット4 MAHJONG
 スロット5 MAGICIAN LORD

レバーで▶をインカム集計に合わせてAボタンを押す

筐体のトータル・インカム表示

筐体のトータル・プレイ、コンテニュー回数表示

ゲーム単位のインカム表示

筐体/COIN

レバーで▶を筐体/COINに合わせてAボタンを押す

筐体/COIN	COIN1	COIN2	SERVICE
2/17土	2244	0	25
2/16金	4422	0	36
2/15木	6633	0	47
2/14水	8844	0	48
2/13火	2399	0	29
2/12月	5689	0	94

1週間のインカム表

COIN2は無視して下さい。

☑ Aボタンを押す

筐体/COIN			
	COIN1	COIN2	SERVICE
1月	42244	0	25
2月	44422	0	36
3月	56633	0	47
4月	68844	0	48
5月	72399	0	129
6月	55699	9	294

1年の前半のインカム表



☑ Aボタンを押す

筐体/COIN			
	COIN1	COIN2	SERVICE
7月	42244	0	25
8月	44422	0	36
9月	56633	0	47
10月	68844	0	48
11月	72399	0	129
12月	55699	0	294

1年の後半のインカム表

☑ Cボタンを押して▶を筐体/PLAYに合わせてAボタンを押す。



☑ Aボタンを押す

筐体/PLAY

筐体/PLAY			
	丸イ	コンティニュー	平均タイム
2/12月	42	33	5分20秒
2/11月	74	55	6分20秒
2/10月	96	77	7分20秒
2/9月	88	11	8分20秒
2/8月	53	32	9分20秒
2/7月	56	55	4分20秒
2/6月	88	11	5分20秒



☑ Aボタンを押す

筐体/PLAY			
	丸イ	コンティニュー	平均タイム
1月	42244	33363	5分20秒
2月	44422	35543	6分20秒
3月	56633	37773	7分20秒
4月	68844	39983	8分20秒
5月	72399	33232	9分20秒
6月	55699	15519	4分20秒



筐体/PLAY			
	プレイ	コンティニュー	平均タイム
7月	42244	33363	5分20秒
8月	44422	35543	6分20秒
9月	56633	37773	7分20秒
10月	68844	39983	8分20秒
11月	72399	33232	9分20秒
12月	55699	15519	4分20秒

☞ Aボタンを押す

☞ 各ゲームのインカム集計表も『筐体/COIN』、『筐体/PLAY』の表と同様です。



キーワード設定

キーワード設定
2406
Dボタン セット
メモリーカードがあるときは、
カードにもセットします。

☞ Cボタンを2回押してメインメニューへ戻る。

キーワード設定 をレバーで合わせてAボタンを押す。

☞ レバーの左右で4ケタの数字のケタ数を移動させ、Aボタンで数字を増やしBボタンで減らします。Dボタンでメモリーカードの暗証番号(キーワード)の設定が出来ます。

この設定を行なう事により、次ページのインカム集計作業が行なえます。
(別販売のインカム集計専用カートリッジとNEO・GEOレンタル本体が、別に必要となります。)

○マルチ・ビデオ・インカム集計システム

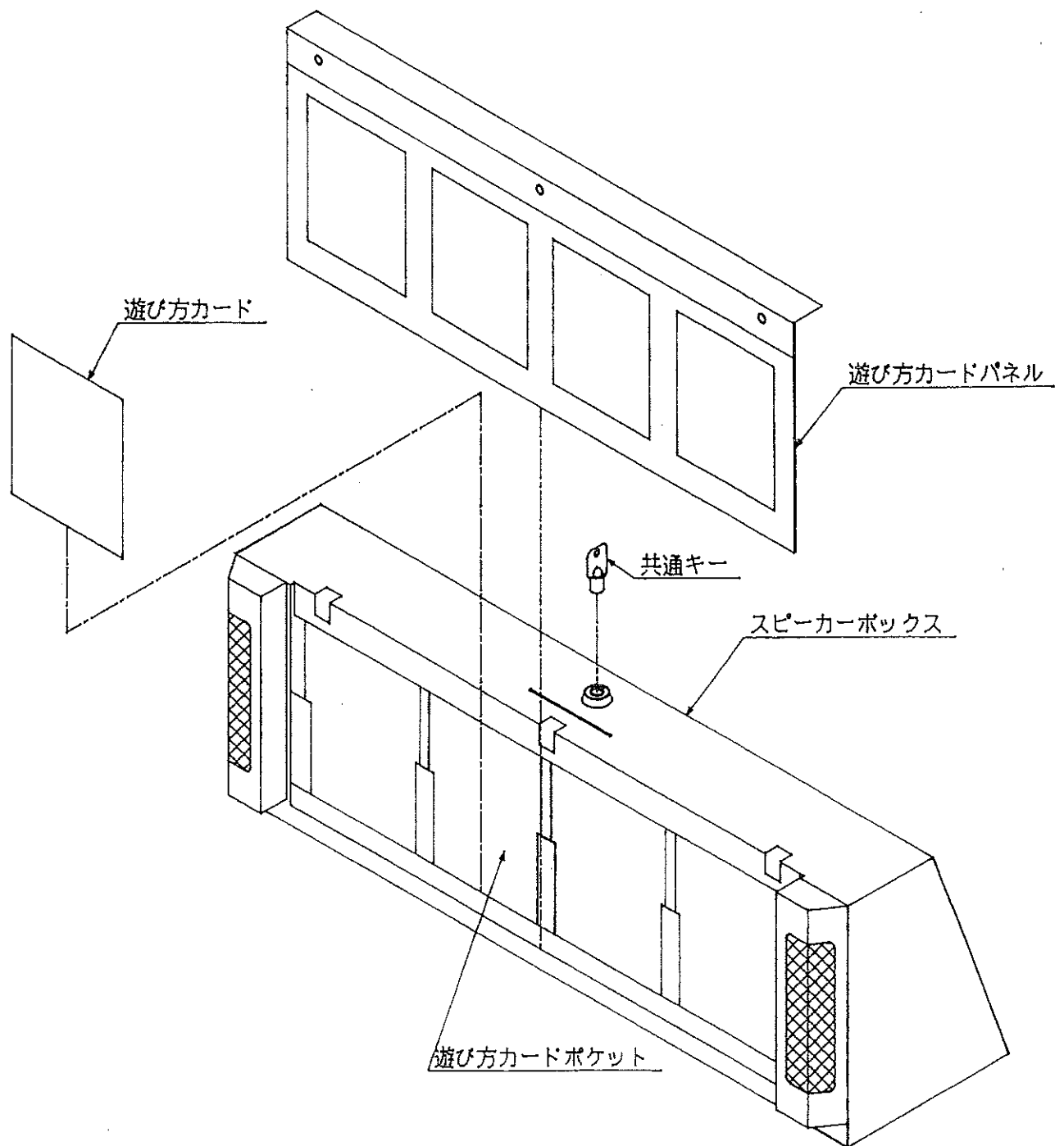
- ① マルチ・ビデオ・システム（MVS）は内部にバックアップされたRAMとカレンダーICを装備しています。そのため、電源OFFの状態でも各ゲームの毎日のインカム・データー等を日付で保持しています。
- ② インカム・データーは筐体のテスト・ボタンを押し、スクリーン上に表示されるメニューの中から『インカム集計』の項目を選別することで画面上に表示されます。
- ③ そのインカム・データーを専用メモリーカードを使用する事で複数のMVS筐体のデーターをカード一枚に収集できます。
※
- ④ 1枚のカードに収集されたデーターを専用カードアダプターと、パソコン等を使用することでトータル的にインカム集計をチェックすることができます。
※
- ⑤ 筐体から専用メモリーカードにインカムデーターを収集する方法は簡単で、また暗証番号方式により保守性が高く、データーを他人に知られる事はありません。

※メモリーカード、カードアダプターは別販売となります。

使用上のご注意

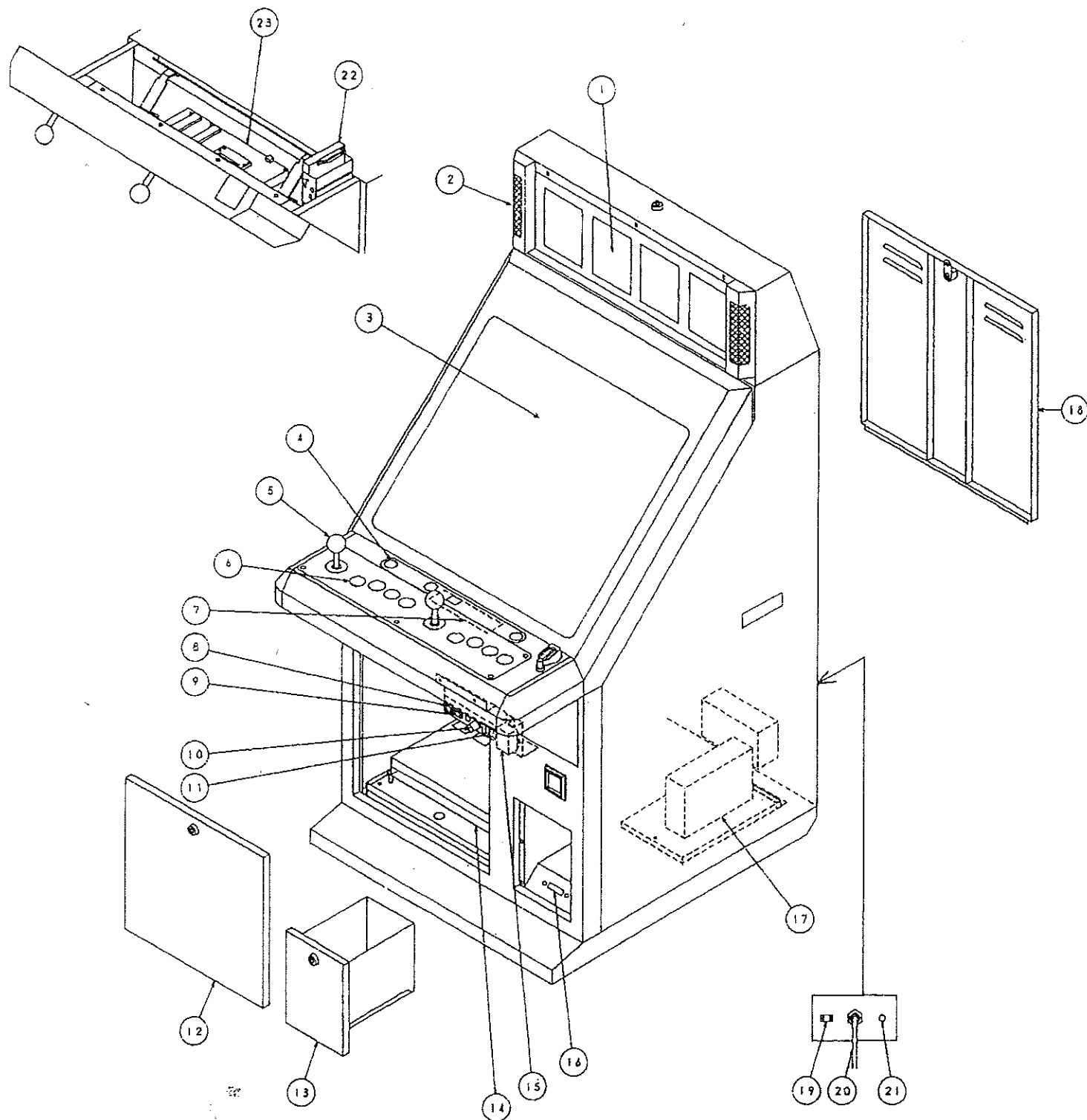
モニター画面に色の異常が表れた場合（帯磁した場合は、一度、電源SWを“OFF”にした後、しばらく待ってから再度、電源SWを“ON”にしてください。

○ゲームタイトルカード（遊び方カード）の交換方法



- ①スピーカーボックス上面の鍵を共通キーで開け、遊び方カードパネルを上
上にスライドさせて外します。
- ②遊び方カードポケットに遊び方カードを差し込みます。

○ 各部構成図

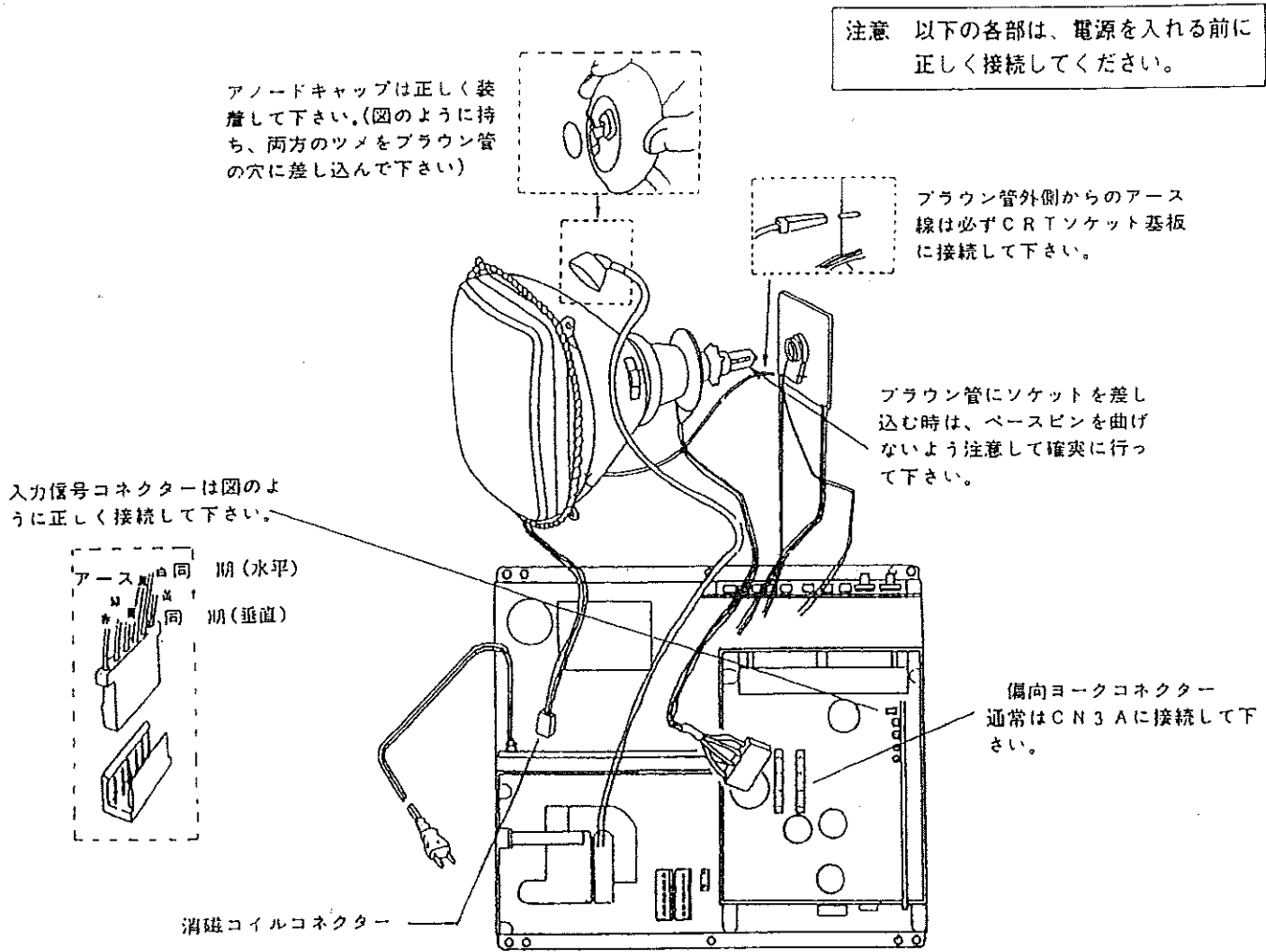


○ 構成パーツ

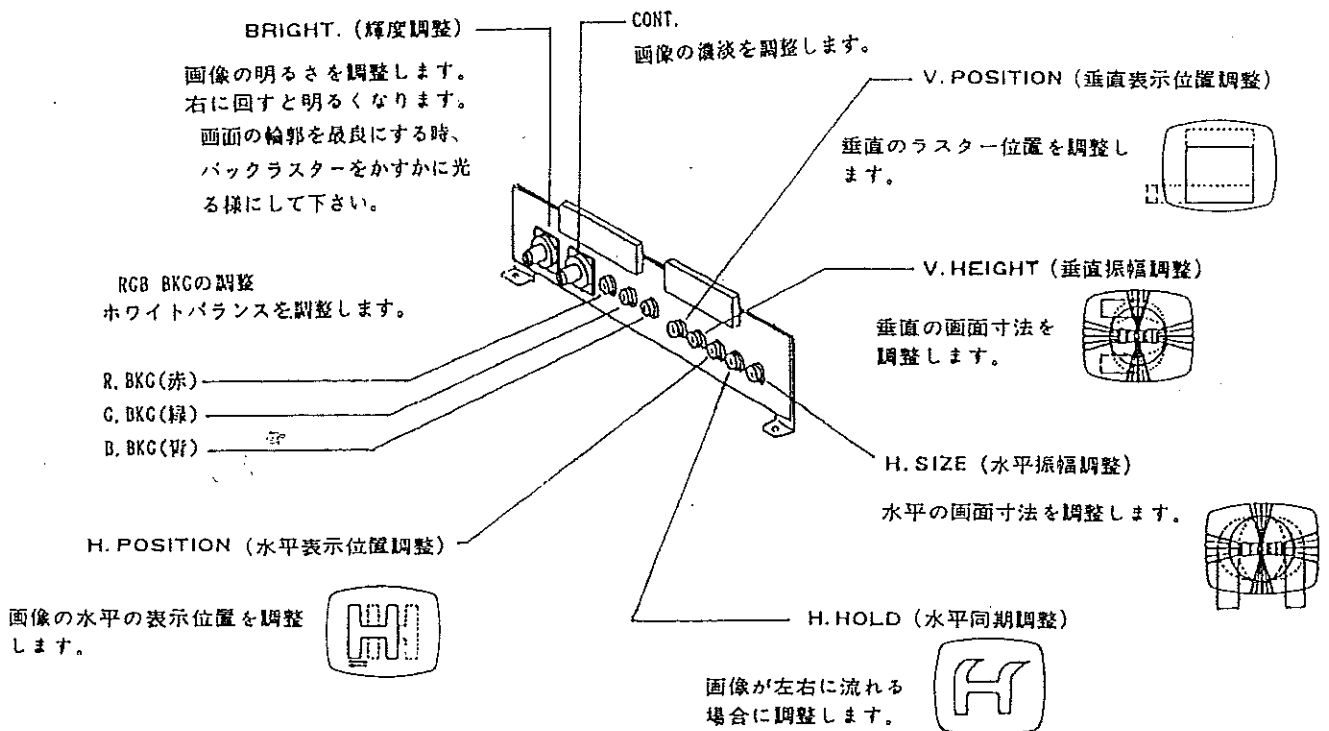
1	遊び方カードパネル
2	スピーカー
3	25" CRTモニター
4	φ24押しボタンSW
5	ジョイスティック
6	φ30押しボタンSW
7	7セグ表示PCB (MV-LED)
8	サービスSW
9	テストSW
10	ヒューズホルダー
11	電源SW
12	フロントドア
13	キャッシュボックス
14	メインPCB (MV4)
15	ノイズフィルター
16	コインカウンター
17	スイッチングレギュレーター
18	リアドア
19	ACアウトレット
20	ACコード
21	アースターミナル
22	コインセレクター (旭精工AD81P)
23	ICカード&ヘッドホンPCB (MV-IC)

モニター基板の調整 (東映TC-RM251S)

1. 各部の接続方法



2. 基本調整



3. 画像表示

V. LIN. (垂直リニアリティー調整)
画面の上部・下部の伸び縮みのバランスを調整します。

上: FOCUS (焦点調整)
画像がはっきりするように調整します。(調整済)

下: SCREEN (CRTカットオフバイアス調整)
調整済ですので通常は動かさないで下さい。

H. SIZE サブチップ
水平振幅の狭い信号の時、WにしてH.SIZEボリュームで調整します。

ハイビーク切り替え (CN305)
画像の輪郭を補正します。
ON 強調画質 OFF 通常画質

RGB入力ゲイン調整
右に回すとRGBそれぞれの色が濃くなります。

R. GAIN (赤)
G. GAIN (緑)
B. GAIN (青)

偏向ヨークのコネクターを、ちらに差し込むと通常の画像が表示されます。

TOEI CN3A
(偏向ヨークの接続変更は必ず電源を切ってから行って下さい。)

偏向ヨークのコネクターを、ちらに差し込むと図のよう、反転の画像が表示されます。

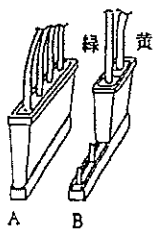
TOEI CN3B
(偏向ヨークの接続変更は必ず電源を切ってから行って下さい。)

(サブチップの接続変更は必ず電源を切ってから行って下さい。)

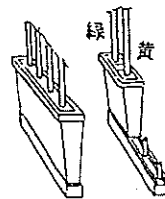
4. 画像表示選択方法(CN3A, B)

(ミラー対応)

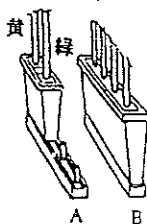
※ 必ずモニタの電源を切った状態で行って下さい。



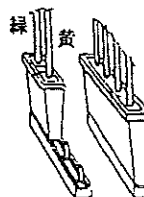
偏向ヨークのコネクターをAに差し込むと通常の画像が表示されます。



偏向ヨークのコネクターをAに差し込み、2ピンのコネクターを入れ替えますと画像方向が変わります。



偏向ヨークのコネクターをBに差し込むと反転の画像が表示されます。

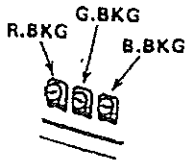


偏向ヨークのコネクターをBに差し込み、2ピンのコネクターを入れ替えますと画像方向が変わります。



5. ホワイトバランスの調整方法

信号を入力し、R、G、B、ゲインボリュームを右一杯にして、R、G、B、BKGボリュームを左一杯にします。BRIGHTボリュームを2時ぐらいの位置にして、FBTのスクリーンボリュームでCRTが僅かに光る所に合わせます。ミラー切り替えの2ピンコネクターを抜いて、画面を横一本線にします。発光の強弱はFBTのスクリーンボリュームで微調整して下さい。

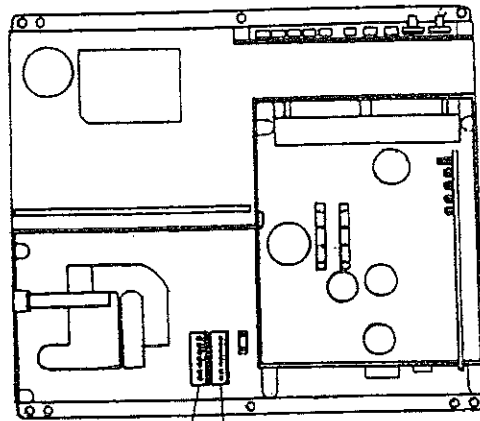


- 赤色の時** …… G、BKGを回し黄色にします。次にB、BKGを回し白色にします。
- 緑色の時** …… R、BKGを回し黄色にします。次にB、BKGを回し白色にします。
- 青色の時** …… R、BKGを回し紫色(マゼンタ)にします。次にG、BKGを回し白色にします。

調整完了後は2ピンコネクターを元の所に差し込んで下さい。

※ 急激にボリュームを回したり、上記の順番以外に2ピンコネクターを抜きますとCRTに焼き付けを生じさせますので御注意下さい。

6. 信号選択の方法(CN5A, B)



高精細信号(24.83kHz) HIGH — 従来の信号(15.75kHz) LOW

LOW、HIGHに切り替えた時、信号によって画像の移動と画像の大きさを再調整して下さい。尚、上記調整器操作でスキャンサイズが合わない場合、サイズチップCN6をNまたはWにして下さい。(N……狭い、W……広い)

※ コネクター接続及びチップ切り替えの際にも必ずモニタの電源を切った状態で行って下さい。

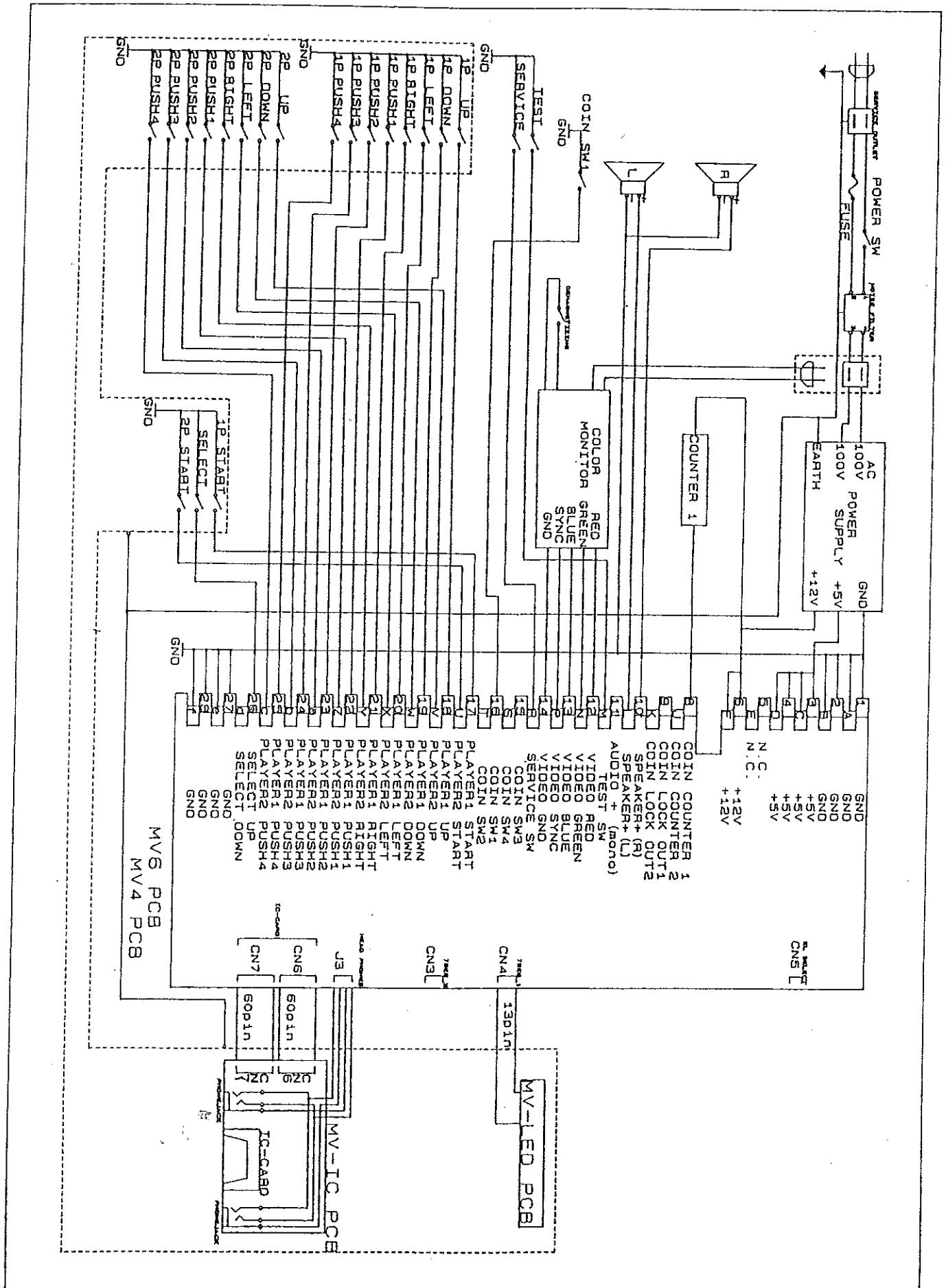
注 意

1. ヒューズ交換の際には、必ず定格通りのものをご使用下さい。
2. ペイント・ロック又は、ボンド・ロックされている調整器等は、安全性及び品質保持のため、ふれないようにお願いします。

ONEO・GEOメインハーネス表

半田面	端子番号		部品面
GND	A	1	GND
GND	B	2	GND
+5V	C	3	+5V
+5V	D	4	+5V
	E	5	
+12V	F	6	+12V
誤挿入防止キ一	H	7	誤挿入防止キ一
COIN COUNTER 2	J	8	COIN COUNTER 1
COIN LOCK OUT 2	K	9	COIN LOCK OUT 1
SPEAKER+ (L)	L	10	SPEAKER+ (R)
TEST SWITCH	M	11	AUDIO + (mono)
VIDEO GREEN	N	12	VIDEO RED
VIDEO SYNC	P	13	VIDEO BLUE
SERVICE SW	R	14	VIDEO GND
COIN SW 4 (PLAYER2)	S	15	COIN SW 3 (PLAYER1)
COIN SW 2 (PLAYER2)	T	16	COIN SW 1 (PLAYER1)
START 2	U	17	START 1
PLAYER 2 UP	V	18	PLAYER 1 UP
PLAYER 2 DOWN	W	19	PLAYER 1 DOWN
PLAYER 2 LEFT	X	20	PLAYER 1 LEFT
PLAYER 2 RIGHT	Y	21	PLAYER 1 RIGHT
PLAYER 2 PUSH 1	Z	22	PLAYER 1 PUSH 1
PLAYER 2 PUSH 2	a	23	PLAYER 1 PUSH 2
PLAYER 2 PUSH 3	b	24	PLAYER 1 PUSH 3
PLAYER 2 PUSH 4	c	25	PLAYER 1 PUSH 4
SELECT DOWN	d	26	SELECT UP
GND	e	27	GND
GND	f	28	GND

○ワイヤリングダイアグラム



MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.



株式会社 エス・エヌ・ケイ
SNK CORPORATION

大阪本社 〒564 大阪府吹田市豊津町18-8 TEL.06(338)7007 FAX.06(338)8986
 東京支店 〒101 東京都千代田区神田和泉町1-3-4(青木ビル2F) TEL.03(3864)8222 FAX.03(3865)9437
 福岡支店 〒812 福岡県福岡市博多区豊2-4-19 TEL.092(413)6160 FAX.092(413)6154
 18-8 TOYOTSU-CHO, SUITA-SHI, OSAKA, 564, JAPAN, PHONE:06(338)7007 FAX:06(338)7175

札幌営業所 〒065	北海道札幌市東区北48条東15-2-36	TEL.011(731)8444 FAX.011(731)8445	金沢営業所 〒920	石川県金沢市北町135街区5番	TEL.0762(32)6371 FAX.0762(32)6373
八戸営業所 〒031	青森県八戸市柏崎2-4-14	TEL.0178(45)4017 FAX.0178(45)4019	名古屋営業所 〒465	愛知県名古屋市長区陸前町3001番地	TEL.052(703)5830 FAX.052(703)5853
新潟営業所 〒950-21	新潟県新潟市西小針台1-4-21	TEL.025(230)5421 FAX.025(230)5420	大阪北営業所 〒564	大阪府吹田市豊津町41-14	TEL.06(338)9277 FAX.06(338)8510
盛岡営業所 〒020-21	岩手県盛岡市青山3-26-21(千葉ビル2F)	TEL.0186(47)3343 FAX.0186(47)3333	大阪東営業所 〒578	大阪府大東市深野北1-14-9	TEL.0720(78)5570 FAX.0720(78)7050
仙台営業所 〒983	宮城県仙台市宮城野区萩野町4-2-25	TEL.022(284)0951 FAX.022(284)0935	大阪南営業所 〒593	大阪府堺市深井水池町3181	TEL.0722(70)7201 FAX.0722(70)7203
郡山営業所 〒963	福島県郡山市富久山町八山田字三ッ担18-293	TEL.0249(33)3830 FAX.0243(33)3832	京都営業所 〒612	京都府京都市伏見区羽衣塚藁川町247	TEL.075(935)1520 FAX.075(935)1522
土浦営業所 〒300	茨城県土浦市並木町3758	TEL.0298(21)9318 FAX.0293(21)4256	倉敷営業所 〒710	岡山県倉敷市并新町48-2	TEL.0864(24)5222 FAX.0864(24)1780
埼玉営業所 〒364	埼玉県北本市中央5-13	TEL.0485(93)2180 FAX.0495(93)2183	広島営業所 〒731-01	広島県広島市安佐南区祇園町東山本字出口343	TEL.082(871)5025 FAX.082(871)5303
千葉営業所 〒262	千葉県花見川区千種町327-11	TEL.043(258)7833 FAX.043(250)8333	大分営業所 〒870	大分県大分市西徳町3-1-16	TEL.0975(33)6277 FAX.0975(33)6278
東京営業所 〒164	東京都小金井市中町4-17-13(ル・シエールビル1F)	TEL.0423(87)7774 FAX.0423(87)7773	熊本営業所 〒862	熊本県熊本駅前ヶ丘13-10	TEL.098(363)1515 FAX.098(363)1517
横浜営業所 〒245	神奈川県横浜市中区磯崎町1173-1(ライオンズガーデン1F)	TEL.045(861)2313 FAX.045(861)3009	鹿児島営業所 〒890-54	鹿児島県鹿児島市東町東餅田2346番地	TEL.0995(67)1030 FAX.0995(67)1032
静岡営業所 〒422	静岡県静岡市宣竹2-17-16	TEL.054(237)9253 FAX.054(237)9316			